

放課後子ども教室推進事業実践市町村訪問

山元町訪問

訪問日：平成25年11月8日（金）

山元町の放課後子ども教室

山元町では、「みやまっこクラブ」（山下・山下一・山下二小学校区）と「はまっこキッズ」（坂元小学校区）の2教室において放課後子ども教室推進事業に取り組んでいます。コーディネーターを中心とする教室スタッフの考えで年間活動計画を作成し、計画的に教室運営をしています。季節の行事や創作などの体験活動を多く取り入れ、子どもたちが楽しめる内容となるよう工夫しています。

生涯学習課長の齋藤さんから、「震災復旧事業として、新しい市街地が2015年までに形成されます。現段階から新たなコミュニティをどう創っていくかが課題となっています。今後も社会教育のリーダー育成を計画的に進めていくことが肝要。」とお話いただきました。

学校区	実施場所	運営スタッフ	活動時間	開設日数
山下・山下第一・山下第二小学校区 (登録児童25名)	山下第一小学校 ・活動室	コーディネーター 1名 教育活動推進員 2名 教育活動サポーター 9名 地域ボランティア 1名	毎週月曜日実施 14:30~16:30	40日 (うち休曜日 0日)
坂元小学校区 (登録児童45名)	坂元小学校 ・視聴覚室 ・図工室 坂元公民館	コーディネーター 1名 教育活動推進員 2名 教育活動サポーター 8名 地域ボランティア 4名	毎週金曜日実施 14:30~16:30	40日 (うち休曜日 0日)

☆☆はまっこキッズ（坂元小学校区放課後子ども教室）☆☆

山元町中央公民館で情報交換を行った後、はまっこキッズ（坂元小学校放課後子ども教室）を訪問しました。

この日の活動は、ペットボトルを素材として活用したおもちゃづくりでした。スタッフの皆さんに手ほどきされながら、けん玉やコマを作っていました。ペットボトルをカッターで切ったり千枚通しで穴を開けたり、低学年の子どもたちにはちょっと難しそうですが、スタッフの皆さんが温かく見守り手伝ってあげていました。

できあがったけん玉で早速遊びが始まります。自分のつくったけん玉で遊ぶことには特別の楽しさがあるようです。友達と技の競いが始まります。ぐるっと回して剣に入れたり、玉を回転させて上手に剣に入れたり、子どもたち独自の技を完成させていきます。子どもたちの笑顔があちらこちらで輝いています。

活動終了後、ミーティング中のスタッフさんに話を伺いました。「週に一度の活動ですが、子どもたちと一緒に活動することが楽しみになっている。」「色々な研修会で勉強してきたことを、はまっこの子どもたちに還元できる活動になるよう心がけている。」などと話してくれました。スタッフさんの中には、震災の影響で仙台市内から来ている方もいるとの話を聞き、「驚き」と「感謝」の気持ちを改めて感じさせられました。

11月末には町のバスを借り上げ、「りんご狩り」に出かける計画があるそうです。日常あまり経験できない活動を積極的に取り入れ、多くの貴重な体験ができる「はまっこキッズ」でした。





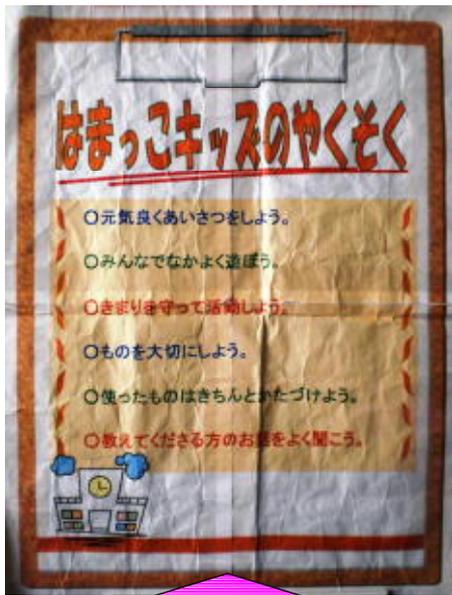
スタッフさんが手ほどき
なかなかむずかしいなあ！



本当に真剣です！



コマまわし
よくまわるね！



みんなで守ろう！



私の新技見て！
うまいでしょ！



この剣玉は
こうするのよ

月末のりんご祭り
いける人？
絶対行く！
かせひいても行く！

今日は楽しかったね
また来週！

